

# 大雨被害 もとむら、しまづ両氏が下呂市へ

もとむら伸子衆院議員と、しまづ幸広前衆議員は9日、記録的な大雨で飛騨川が氾らん、国道41号線の崩落など被害が出ている岐阜県下呂市に入りまし

た。吾郷孝枝市議、日下部俊雄元市議の案内で被災地をまわりました。また、下呂市と県土木事務所、小坂地区の振興事務所で話を聞きました。

飛騨川の濁流や土石流で家屋の基礎がえぐられた家、床上浸水、床下浸水の被害。土砂災害や冠水で道路、線路が通行止め。基幹道路である41号線は、飛騨川の大きな石を含んだ濁流で土台が崩れている所もありました。

◆何とか支援をしてほしい◆  
土石流で家屋の基礎がえぐられ、家の中にも土石流が入ってきた人は、「近くに家を借りることができたが、家財道具を出すことができない。解体するしかないか」と話していました。別



の人は「どうしていいかわからない。何とか支援をしてほしい」と話していました。もとむら

氏は、災害救助法が下呂市、郡上市、飛騨市、恵那市、中津川市、高山市で適用され、公費で住宅の応急修理、避難所の設置、応急仮設住宅、炊き出し、食品生活必需品などの支援ができると紹介し、住宅再建支援制度の利用や支援の拡充が必要だと話しました。



下呂市小坂振興事務所長は、「小坂地区は大きな被害を受けた。何とか支援してほしい」と述べました。商工会の方は、「炭酸泉のある小坂地区をめざしてきてくれる。新型コロナ禍の中、何とか持ちこたえてきたのに。GOTOキャンペーンから取り残されるのではと心配だ」と語りました。

◆高速道路の無料開放を◆  
下呂温泉も小坂温泉も魅力的な観光地です。早期の復旧、振興を図っていかねければなりません。

また、中部地方整備局によると41号線の復旧は長期化する恐れがあります。県土木事務所では、東海北陸道の一部無料開放の要望がだされました。

中部地方整備局担当者は、過去の災害で高速道路を無料開放した事例があること、「決定権者はNEXCO中日本だが、迂回ルートを調べ、検討したい」と答えました。

◆コロナ禍で深刻な影響を受け、「さあ、これから」というときに豪雨災害。二重の打撃を受けています。これまでにない支援が必要です。

本村議員は9日も豊田市や浜松市に行く予定です。しまづ氏や、たけだ、井上両参院議員も現地へ入る予定です。

## 岡崎市議選勝利を 井上議員

井上さとし参院議員は5日、愛知県の東岡崎駅前で、10月の岡崎市議選で議席をめざす3候補と街頭宣伝を行いました。市議選(10月11日告示、同18日投票 定数37 現有2)は、現職の鈴木まさ子、新免はるか両氏と新人の中根よしあき氏が3議席をめざします。

井上氏は豪雨災害で党として対策本部を立ち上げて現地入りしていると報告。さらにコロナ対策と、河井問題を追及する国会の様子や、「あと10日で98年目を迎える党です」と日本共産党はどんな党か紹介し、支援を訴えました。

県議選に立候補した木全昭子元市議、八田ひろ子元参院議員もかけつけました。

